

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援センターのびろ 【児童発達支援センター】		
○保護者評価実施期間	2026年1月1日		～ 2026年3月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49名	(回答者数) 39名
○従業者評価実施期間	2026年1月1日		～ 2026年3月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	2024年4月に開設したところであり、設備や生活空間が整っている。	その設備や備品、より有効に活用するための勉強会を定期的に行っている。また利用者にとって役立っているのかについての研修を職員間の個別支援会議で共有している。	職員の自己研鑽に引き続き努めたい。
2	職員に公認心理師、看護師、保育士、理学療法士など国家資格取得者を多く採用している。	療育および支援技法、虐待防止、権利擁護さまざまな観点からの研修に積極的に参加している。	職員の自己研鑽に引き続き努めたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	2024年4月に開設したところであり、所在地の地域住民の方との結びつきに欠ける。	内覧会の案内等は自治会を通じて配布したものの実際に訪れた方はまだおらず、当センター側もそれ以上のアプローチをしていない。	今年度は福井市民生委員・児童委員会の地区担当さまと懇談し、地域交流や災害時対策について意見交換を行った。また近隣のコンビニや散歩に出かけた折の挨拶に心がけている。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子ども発達支援センターのひろ (児童発達支援センター)

公表日 2026年 3月 16日

利用児童数 49名 (2026年1月1日現在)

回収数 39名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	38		1				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	34	3		2	・職員の数ギリギリなのか玄関の開閉に時間がかかることがある。 ・玄関ロックを解除する職員さんがいないことがある。	・ご不便をおかけしました。全職員が療育支援プログラムや電話対応している場合がございます。 ・療育支援に関しては適正以上に配置していますのでご安心ください。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	38				1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	38	1					
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	37	1	1		・小集団活動内での個人課題の取り組みにおいて内容の共有があると嬉しいです。	・個人課題につきましては共有しかねる場合もありますが、それぞれのプログラムにおいての狙いと課題はできる限り共有させていただきます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	37	1		1			
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	37	1	1			・個別支援計画を説明する際に何なりとご意見、ご要望ください。もちろん支援開始後でもいつでもお聞きくださいればお答えいたします。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	37	2					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	38	1					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	36	3			・季節感のある遊びや作品制作など、なかなか家でできないことをしていただき助かっています。	・お褒めの言葉をいただきありがとうございます。励みになります。 ・今後も適切なプログラムの提供に心がけます。	
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	13	6	5	15			
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	39				・利用開始時に時間をかけての説明がありました。 ・大変丁寧にご説明頂きました。	・お褒めの言葉をいただきありがとうございます。励みになります。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	38	1			・具体的な説明がありました。 ・計画書の文字が小さいので、手に取って内容を確認したいです。	・文字が小さいとのこと指摘ありがとうございます。改善を検討してまいります。 ・また直接お渡しを確認いただかなかったこと申し訳ありませんでした。今後に活かしてまいります。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	34	1	3	1	・企画していただきありがとうございます。 ・今回は参加できなかったため次回の企画をお願いします。 ・他施設の外部研修を受けたことがあり、のびろでもありと良い。	・当センターでは今年度よりペアプロを実施しておりますが、一部ご案内が行き届かなかったようです。申し訳ありませんでした。来年度も開催予定ですので、ぜひご参加ください。	

保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	37	2			<ul style="list-style-type: none"> ・話をいつも丁寧に聞いてくれる。 ・理解しようとする姿勢がうれしい。 ・写真や動画を使ったフィードバックで子どもがどのようにプログラムに臨んでいるかわかるので嬉しいです。 ・就学に向けての具体的な取り組みや園での困りごとについても相談できたら嬉しいです。 ・毎回連絡帳で、必要ときは送迎時に伝えてくれます。 ・預かり型のためタイムリーに情報を伝え合うことは難しいと感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのお褒めの言葉をいただきありがとうございます。励みになります。 ・当センターには多くのプログラムがあり、ご家族様がされない同席クラスの場合、連絡帳の活用をお願いしています。 ・その他、子育てに関するご相談があればお申し付けください。お話し伺わせていただきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	32	4	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・就学に向けての具体的な取り組みや園での困りごとについても相談できたら嬉しいです ・困っているときに随時相談を聞いてもらいました ・面談はあるが家庭で実践したほうが良いことも教えてくれると助かります 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な面談がお取りできるような心掛けていますが、ご要望にお応えしきれていない点のご指摘ありがとうございます。 ・ご質問やご相談あれば、担当職員に声がけください。お話し伺わせていただきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	38	1			<ul style="list-style-type: none"> ・前向きな言葉がけがあり、本人にもプラスになっていると思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・お褒めの言葉をいただきありがとうございます。励みになります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	8	6	11		<ul style="list-style-type: none"> ・2か月に1回テーマ別の保護者学習会を企画しています ・プログラムによっては20分間の振返りを通してご家族さまの交流の機会を提供しています。 ・まだまだ皆さま全員にご案内できていないことがこの結果からわかりました。ありがとうございました。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	34	3	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ご相談にはいつでも応じています。相談体制の周知不足やご相談に対しての不備があったとのこと申し訳ありませんでした。今後、満点をいただけるよう迅速な対応に心がけてまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35	2	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・一部ご家族様との意思疎通の配慮に欠けることがあったとのこと申し訳ありませんでした。今後、満点をいただけるよう意思疎通のための配慮に心がけます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22	8	2	7		<ul style="list-style-type: none"> ・当センターHPでお子さんの活動風景や研修会情報を発信しています。ご覧いただけると嬉しいです。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	38	1			<ul style="list-style-type: none"> ・障がいがある人に対し理解を示さない人もいるので、私はわが子の特性をあかさず人を限定しています。顔写真等もさけています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。上記HP含めて、発信には細心の注意を払ってまいります。 	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	2		11		<ul style="list-style-type: none"> ・当センターでは各種マニュアルを整備し、そのマニュアルに沿って行動できるよう職員教育を行っていますのでご安心ください。マニュアルを確認したい方はご遠慮なくお申し出ください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	3		20		<ul style="list-style-type: none"> ・23のとおり
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28	1		10	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時のことはわかりませんが、不審者対策で正面玄関の入場規制の徹底をしてくれて安心して通わせられます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お褒めの言葉をいただきありがとうございます。励みになります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	1		10		
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	38			1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安心できる場を作ってくださいありがとうございます ・通所して数か月ほどになりますが、他のお子さんと同様にコミュニケーションをしながら安心して過ごしています ・職員にもすく懐いて信頼関係が築けていると思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・お褒めの言葉をいただきありがとうございます。励みになります。

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	37	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがとうございます。わが子もいつも楽しかった!!と言っています ・「今日のひろだよ」と言うととても嬉しそうにします ・先生と同じ時間の子たちに会うのがすごく楽しいようです ・車で近くを通るだけで喜んでいます ・楽しい場だと感じている様子です 	<ul style="list-style-type: none"> ・お褒めの言葉をいただきありがとうございます。励みになります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	36	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・とても実りのある1年でした。ありがとうございます ・いつも丁寧で的確なアドバイスありがとうございます ・職員さんが明るく丁寧に対応してくださり私自身も障がいについての考え方が変わるきっかけをもらいました ・まだ通い始めたところでわかりません 	<ul style="list-style-type: none"> ・お褒めの言葉をいただきありがとうございます。励みになります。 ・一方、まだ支援についてわかりかねる方もおられます。今後とも当センターの支援内容についてしっかり説明し、それぞれのお子さんの成長に寄与できるよう努めてまいります。 	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こども発達支援センターのびろ 【児童発達支援センター】		公表日 2026年 3月 9日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	0	2025年4月に開設したところであり、設計段階から定員に見合った部屋数とスペースを確保してある。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0		量的な確保だけでなく質的な支援力量アップに向けての職員研修に取り組み、より安心および効果的な支援の提供に心がけたい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	0	2025年4月に開設したところであり、ピクトグラムや掲示板、ホワイトボードなどの配置など、わかりやすい環境に仕上げてある。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	設計段階から様々な工夫を凝らしてある。また空気清浄機も各所に配備した。	利用児が増え、支援直後の清掃や翌日のための環境整備が滞ることがたまにある。お互いの声かけなど職員全体で整える体制を構築していきたい。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0	個室から多目的室、大型研修室まで、こども一人一人に配慮した部屋の使用が可能である。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	本評価表の結果を職員会議で共有し、ひとつひとつの項目や保護者さまからの意見を基に業務改善につなげている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	月2回、業務改善や個別支援のためのミーティングを行い、全職員が意見を言い合える環境を整えている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10	0	外部から研修講師を招き、療育支援プログラムに対して忌憚ない指導を受けることで、業務の質向上に努めている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	外部講師による研修だけでなく、外部研修受講を積極的に勧めている。またそのための費用負担も行っている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	そのように心がけている。 月2回の職員会議で、繰り返し「こどもの権利と最善の利益」について共有している。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0	標準化されたアセスメントシート(各種発達検査・評価)の研修受講を推奨している。またその時々「行動を観る」を意識している。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0	児童発達支援計画フォーマットの中に、5領域すべての項目を書き込み、常に何のための(目的とした)支援を職員、お子さん、ご家族さま全員で共有できるようにしている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	そもそも固定化したほうが良い利用児もいるので、固定化しない工夫というご質問の意図が分からない。その子にあったプログラムの立案に心がけている。	

関係機関や保護者との連携	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	そのように心がけている。のびろでは、個別療育、目的別小集団、生活全般を整える保育、さまざまなプログラムを行っている。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	そのように心がけている。各プログラム担当者間で、ミーティングの時間を確保するようにしている。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	0	そのように心がけている。各プログラム担当者間で、ミーティングの時間を確保するようにしている。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0			
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0	利用児の通っている病院や子ども園、福祉事業所、学校には原則、こちらから一度は出向くようにしている。		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0			
	28	(28~30は、センターのみ回答)	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	10	0		福井市から地域課題解決のための強化事業を受けており、主管課である障がい福祉課だけでなくこども育成課、こども家庭センターなどの連携会議を通じて取り組みを行っているが、まだまだ課題は多い。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	10	0			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	10	0	福井市自立支援協議会こども部会委員		
	31	(31は、事業所のみ回答)	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	4		職員間の情報共有や交流には心がけているが、こども同士の交流会は未実施。ただほとんどの利用児が園に在籍しているので地元のこどもたちとの交流はある。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0			
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	0	今年度からペアレントプログラム実施。8名の保護者さまにご参加いただき好評を得ている。	今後はペアプロ研修型の開催も検討している。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0			

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10	0		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	0		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	3	今年度は福井市民生委員・児童委員会の地区担当さまと懇談し、地域交流や災害時対策について意見交換を行った。	施設遊具の開放や自治会こども会との交流、災害時の施設開放など、今後取り組むべき課題と認識している。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	BCPは2025年2月に策定し、全職員と内容を共有したところである。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	0	看護師を中心に、利用児の医療的ケアの内容と処置について確認と状況に応じた対応を日々確認している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0	職員担当保育士と看護師を配置。昼食提供者および法人内管理栄養士とも密接な連携をとっている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0	担当委員会を設置。定期的な委員会の開催と検討内容の周知を行っている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	0	担当委員会を設置。定期的な委員会の開催と検討内容の周知を行っている。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0	担当委員会を設置。定期的な委員会の開催と検討内容の周知を行っている。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	担当委員会を設置。定期的な委員会の開催と検討内容の周知を行っている。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	0	担当委員会を設置。定期的な委員会の開催と検討内容の周知を行った上で、個別支援計画にも反映している。		